

令和8年3月仙台市防災会議

令和8年から始まる 新たな防災気象情報

(5月下旬運用開始予定)



国土交通省 気象庁

仙台管区気象台

気象庁及び国土交通省では、令和6年6月の防災気象情報に関する検討会の最終とりまとめ結果を踏まえ、令和8年から開始する新しい防災気象情報に向けて検討を進めておりました。

このたび、気象業務法及び水防法の一部を改正する法律案が決議され、12月16日に新しい防災気象情報の内容を報道発表するに至りました。

今回は、新しい防災気象情報の中でも、これまでお伝えできていなかった内容を中心に説明します。

<参考：今般の法改正の概要>

1. 洪水に係る情報提供体制の強化
2. 高潮の共同予報・警報の創設
3. 外国法人等による予報業務に関する規制の強化

} 新しい防災気象情報関連



1. 新情報の概要
2. 新たに追加される情報



1-1. 新情報の概要 ~警戒レベル相当情報の名称（現在）~

- **警戒レベル**は、住民が災害時にとるべき避難行動が直感的にわかるよう、**避難情報等を5段階に整理**したもの。（例：警戒レベル4 = 避難指示、警戒レベル3 = 高齢者等避難）
- **防災気象情報**は、**避難情報の発令や住民の自主避難の参考となる「警戒レベル相当情報」**という位置だが、警戒レベルとの関係が分かりづらいという課題がある。

警戒レベル				現在の防災気象情報（警戒レベル相当情報）					
警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報（避難情報等）	防災気象情報					
				洪水等に関する情報			土砂災害	高潮害	
				指定河川洪水予報（河川毎）	洪水害（市町村毎）	大雨浸水害（市町村毎）			
5	災害発生又は切迫	命の危険直ちに安全確保！	緊急安全確保	5相当	氾濫発生情報	大雨特別警報（浸水害）		大雨特別警報（土砂災害）	高潮氾濫発生情報
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示	4相当	氾濫危険情報			土砂災害警戒情報	高潮特別警報 高潮警報
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難*	高齢者等避難	3相当	氾濫警戒情報	洪水警報		大雨警報（土砂災害）	警報に切り替える可能性が高い 高潮注意報
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認する	洪水、大雨、高潮注意報	2相当	氾濫注意情報	洪水注意報	大雨注意報		高潮注意報
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報	1相当					

<警戒レベル4までに必ず避難！>

市町村は、警戒レベル相当情報などを参考に、総合的に避難指示等の発令を判断する

防災気象情報と警戒レベルとの関係が分かりづらいという課題があり、「防災気象情報に関する検討会」において2年半かけて検討。その最終とりまとめ（令和6年6月）に沿って防災気象情報を改善。

- 防災気象情報（河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮）を5段階の警戒レベルにあわせて発表する。
- 対象災害ごとの情報として整理するとともに、レベル4相当の情報として危険警報を新設する。
- 情報名称そのものにレベルの数字を付けて発表する。（例：レベル4大雨危険警報等）

新しい防災気象情報の情報体系とその名称

	河川氾濫 1級河川などの大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや土石流	高潮 海水面の上昇や波の打上げによる浸水	(警戒レベルごとの) 住民が とるべき行動
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保！
----- <警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！> -----					
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認（避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど）
警戒レベル 1	早期注意情報				災害への心構えを高める

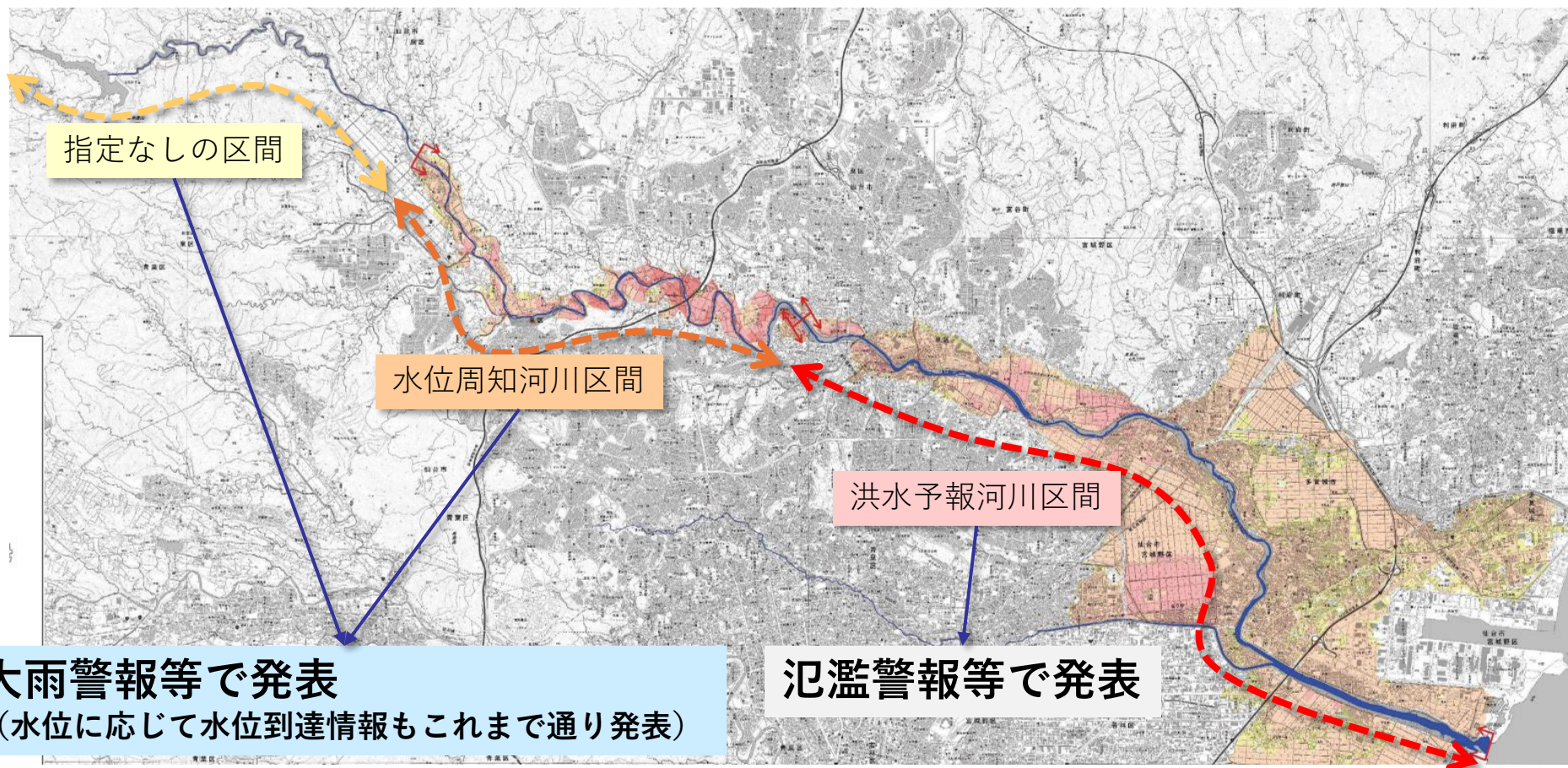


1-3. 新情報の概要 ~外水氾濫を伝える情報の棲み分け~

● 一つの河川に洪水予報区間、それ以外の区間が混在する場合は、それぞれ次の情報で発表される

- ・ 洪水予報河川区間： **氾濫**警報等で発表、対象は「七北田川」
- ・ 水位周知河川区間： **大雨**警報等で発表、対象は「仙台市西部」
- ・ 指定なしの区間： **大雨**警報等で発表、対象は「仙台市西部」

例) 七北田川の場合（宮城県HP_七北田川洪水浸水想定区域図から抜粋）



● 段階的な発表となるよう、下表に示す情報は、旧情報から発表タイミングが変わる

情報種別	情報レベル (相当)	基準の変更	現行からの 発表タイミングの変化
氾濫	5	災害が切迫している状況でも発表	若干早く発表される可能性あり
大雨	4	新設	新設
土砂災害	3	レベル4情報の発表を見込むとき発表	段階的に発表 レベル4までリードタイム短縮 ※終息時はレベル4→2の順にグレードダウン
高潮	5	台風要因の発表ではなく、潮位や波の打ち上げ高に基づく発表	高潮特別警報の運用を大きく変更し、レベル5相当に位置づけ
	2~4	レベル4情報の発表を見込むとき発表	段階的に発表 ※終息時はレベル4からそのまま解除



1-5. 新情報の概要 各警報の発表シミュレーション

～例：令和元年東日本台風における亘理町での発表～

洪水予報対象河川以外の河川の外水氾濫については、内水氾濫とあわせて大雨に関する情報にて発表する
浸水or洪水の確認が必要

大雨にレベル4相当の情報を新設。
レベル4大雨危険警報を発表（浸水キキクル、洪水キキクルの紫に対応）

土砂災害警戒情報は、**レベル4土砂災害危険警報**に。

数時間以内にLv.4基準を超えないと予想した時に注意報以下とする
(浸水キキクル・洪水キキクルともに)

亘理町	R8年度 新たな情報体系					現状の情報体系						
	年月日	時刻	大雨(浸水・洪水)	河川氾濫 (阿武隈川下流域)	土砂災害	高潮	時刻	大雨(浸水)	洪水	指定河川洪水予報 (阿武隈川下流域)	土砂災害	高潮
							7:24					高潮注意報
R1.10.12	12:48				レベル2土砂災害注意報		12:48				大雨注意報	
	16:26	レベル2大雨注意報					16:26	大雨注意報				
	17:17	レベル3大雨警報			レベル3土砂災害警報		17:17	大雨警報(浸水)	洪水注意報		大雨警報(土砂災害)	
	19:10				レベル4土砂災害危険警報		19:10				土砂災害警戒情報発表	
	20:40	レベル4大雨危険警報					20:34		洪水警報			
	21:30		レベル2氾濫注意報				21:30			氾濫注意情報		
	23:10	レベル5大雨特別警報			レベル5土砂災害特別警報		23:10	大雨特別警報			大雨特別警報	
R1.10.13	0:15		レベル3氾濫警報				0:15			氾濫警戒情報		
	2:05		レベル4氾濫危険警報				2:05			氾濫危険情報		
	5:45	レベル4大雨危険警報			レベル4土砂災害危険警報		5:45	解除			土砂災害警戒情報	解除
	7:40	レベル2大雨注意報										
	13:37				レベル2土砂災害注意報		9:30				大雨警報(土砂災害)	
	14:00	解除					13:37				大雨注意報(土砂災害)	
	17:50		レベル2氾濫注意報				17:50			氾濫注意情報		
R1.10.14	6:00		解除				6:00			解除		
	11:59						11:59		解除			
R1.10.15	4:14				解除		4:14				解除	

<高潮>
当時の実況からレベル4高潮危険警報の基準には到達しないと思われるため、R8年度は注意報も発表しない運用。

氾濫危険情報との整合、実際の河川の氾濫状況を受けて、洪水警報を継続

- ✓ 河川氾濫に関する情報は、洪水予報対象河川の情報となる。阿武隈川下流域を対象に発表していた「氾濫注意情報」等の名称を変更するとともに、法的には注意報・警報と同じ位置づけとなる。※情報の中身は変更なし。
- ✓ 高潮に関する情報は、レベル4高潮危険警報の基準を新たに設定する。**レベル3高潮警報、レベル2高潮注意報は、レベル4高潮危険警報までのリードタイムを確保する情報**となる。東日本台風の際は、高潮注意報のみの発表であり、当時の潮位の状況を見ても、想定しているレベル4高潮危険警報の基準には到達しないため、R8年度はレベル2高潮注意報の発表は行わない。

新たな情報体系の情報発表時刻は、まだ新基準が確定していないため、現状の情報体系と同じまたはキキクルからの推定の時刻にしています。
(本資料は情報の流れを掴むためのものです)

- これまで、気象警報・注意報を補足する情報等として伝えてきた様々な気象情報を、「**気象防災速報**」と「**気象解説情報**」の大きく2つのカテゴリーに分類して発表。
- 顕著現象が発生又は発生しつつある場合に「気象防災速報」を、現在及び今後の気象状況や災害発生の危険度の見通しを網羅的に伝える場合に「気象解説情報」を発表。

現状の名称	見直し後の名称	備考
記録的短時間大雨情報	気象防災速報 （記録的短時間大雨）	・大雨を観測/解析した地域名の区分は二次細分区域に統一※宮城県では仙台市が変更
顕著な大雨に関する気象情報	気象防災速報 （線状降水帯発生）	・府県のみ発表対象となる（地方・全般の情報は無くなる）
-	気象防災速報 （線状降水帯直前予測）	・令和8年出水期から運用開始
顕著な大雪に関する気象情報	気象防災速報 （短時間大雪）	
竜巻注意情報	気象防災速報 （竜巻注意/竜巻目撃）	
線状降水帯半日前予測を記載した全般/地方/府県気象情報	気象解説情報 （線状降水帯半日前予測）	・専用のキーワード（情報タグ）による気象解説情報で提供予定
全般台風情報（総合情報）	気象解説情報 （台風第○号）	・位置情報は、既存の台風解析・予測情報により提供
△△と□□及び☆☆に関する全般/地方/府県気象情報	気象解説情報 （△△と□□及び☆☆）	・何に注目した情報なのかわかるよう、括弧内に最大3つのキーワードを付す ・高潮に関し、現行の注意報基準程度の潮位になる場合は「気象解説情報（高い潮位）」といった形で情報発表を予定

補足：気象防災速報は府県単位のみ発表
 気象解説情報は全般/地方/府県単位で発表
 発表時は「宮城県気象防災速報（線状降水帯発生）」のように対象地域名が付加



2-1. 新たに追加される情報 ~線状降水帯直前予測情報 (位置づけ)~

線状降水帯に関する情報

住民に求められる行動



気象解説情報(線状降水帯半日前予測)
 内容：線状降水帯による大雨の半日程度前からの呼びかけ
 R4 地方単位で呼びかけ
 ↓
 R6 府県単位で呼びかけ
 ↓
 R11 線状降水帯による大雨のおそれが高い領域を半日前からメッシュ情報(市町村単位)で提供予定

↑ 補足

イメージ

大雨に対する心構えを一段高め、避難準備等、災害に備える

明るいうちから早めの避難

新設

気象防災速報 (線状降水帯直前予測)
 内容：線状降水帯による大雨発生の確度が高まったことをお知らせ
 R8 ・お知らせ開始 (予定)
 ・線状降水帯による大雨のおそれのある大まかな領域を最大3時間前から提供予定

↑ 補足

イメージ

レベル4危険警報が発表されるタイミングと近いことから、周辺状況や自治体の避難情報等もふまえ、避難など適切な対応行動をとる

自治体からの避難情報や周辺状況を確認し、速やかに安全確保

迫りくる危険から直ちに避難

気象防災速報 (線状降水帯発生)
 内容：線状降水帯の発生をお知らせ
 R3 ・お知らせ開始
 ・線状降水帯の雨域を楕円で表示
 ↓
 R5 ・最大30分前倒しでお知らせ開始
 R8 ・図情報 (楕円表示) を更新予定

↑ 補足

- 今後3時間以内に、線状降水帯の発生により非常に激しい雨が降り続く可能性が高まった場合に発表
- 一次細分区域（宮城県では「東部」「西部」）を対象に発表

< 情報例 >

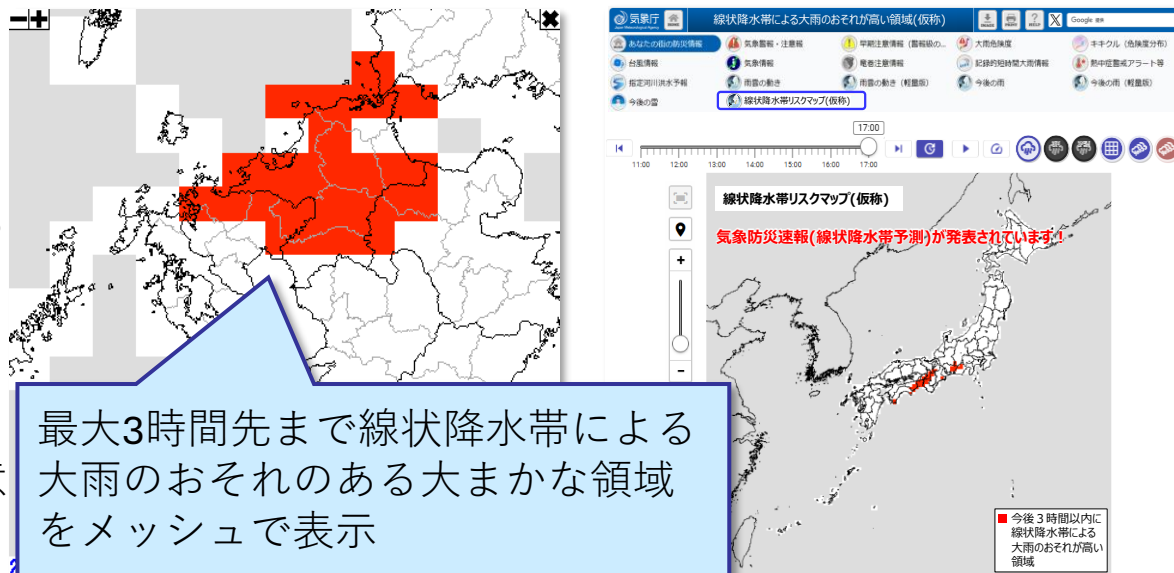
〇〇県気象防災速報（線状降水帯直前予測） 第1号
令和〇年〇月〇日〇〇時〇〇分 〇〇气象台発表
（見出し）

〇〇県●●（一次細分区域）では、今後3時間以内に線状降水帯が発生し、非常に激しい雨が同じ場所で降り続く可能性が高まっています。命に危険が及ぶ災害発生の危険度が急激に高まるおそれがあります。

このほか、補足情報として「線状降水帯予測マップ（仮称）」の提供も予定

（使い方）

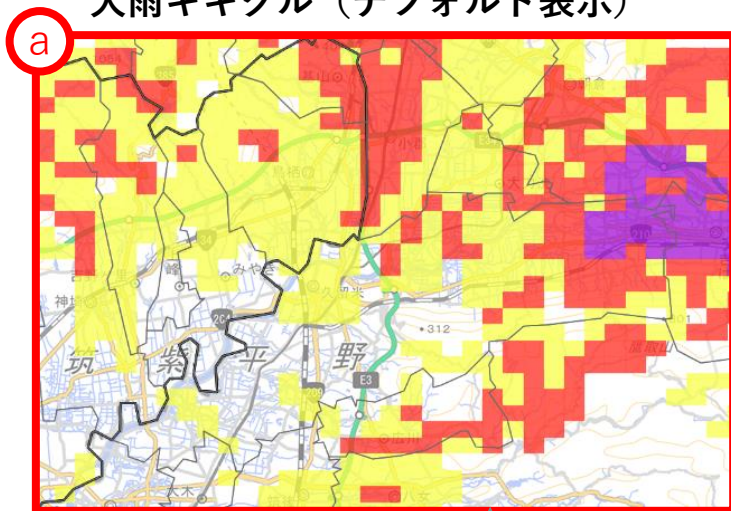
- ・ 文章情報の対象地域にいる時：
 - ・ 線状降水帯発生のおそれのある領域を確認し、防災対応に繋げる
- ・ 文章情報の対象地域外にいる時：
 - ・ メッシュ表示されている場合は線状降水帯発生のおそれがあるため、今後の防災気象情報に留意



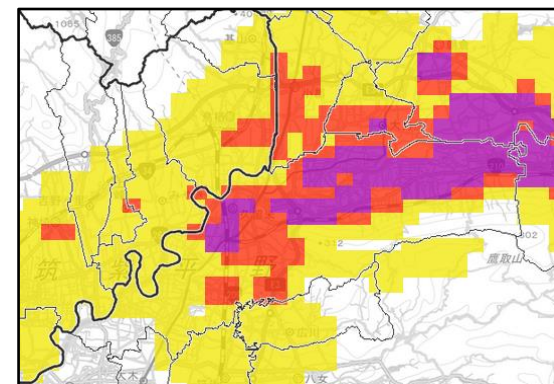
※図はイメージです

- a. 大雨警報等に対応する危険度として、浸水と洪水の危険度を重ね合わせた「大雨キキクル」を新設
- b. 大雨キキクルは、河川の危険度を流路で重ねて表示するパターン（内水+流路）も選択可能
- c. 洪水キキクルは、洪水予報河川、レベル4大雨危険警報の対象河川、その他河川を識別できるように変更※具体的な仕様は検討中

大雨キキクル（デフォルト表示）



浸水キキクル

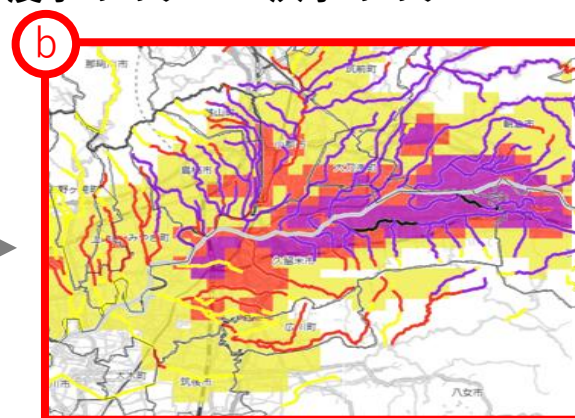


切替可能

洪水キキクル



浸水キキクル+洪水キキクル



- 早期注意情報（警戒レベル1）は、5日先までの警報級の現象の可能性を発表
- 時系列情報は、警報・注意報に先立って、翌日までの気象状況の見通しを、毎日4回発表

早期注意情報（警報級の可能性）

	1日	2日				3日		4日	5日	6日
警報級の可能性	18-24	00-06	06-12	12-18	18-24	00-12	12-24			
大雨	-	[中]	[高]	[中]	-	-	-	-	-	-
土砂災害	-	[中]	[高]	[高]	[中]	[中]				

明後日までを対象とした情報について、現行では大雨に含まれる土砂災害の警報級の可能性を切り分けて発表するとともに、現行よりも情報の時間幅を細分化。

時系列情報（明日までの警報等の見通し）

全国の時系列情報（明日までの警報等の見通し）												
2025年02月17日17時00分発表												
北海道地方	17日		18日								19日	備考・関連する現象
	18-21	21-24	00-03	03-06	06-09	09-12	12-15	15-18	18-21	21-24		
1時間最大雨量 (mm)	100	100	50	50	30	30	10	10	10	10		
2.4時間最大雨量 (mm)			100									
大雨												
土砂災害												
暴風 (m/s)	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15		
6時間最大降雪量 (cm)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
2.4時間最大降雪量 (cm)			0									
大雪												
波浪 (m)	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3		
高潮	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2		
雷												
融雪												
濃霧												
着氷												
着雪												
乾燥	最小湿度 (%)	35					35				35	
なだれ												
低温												
霜												

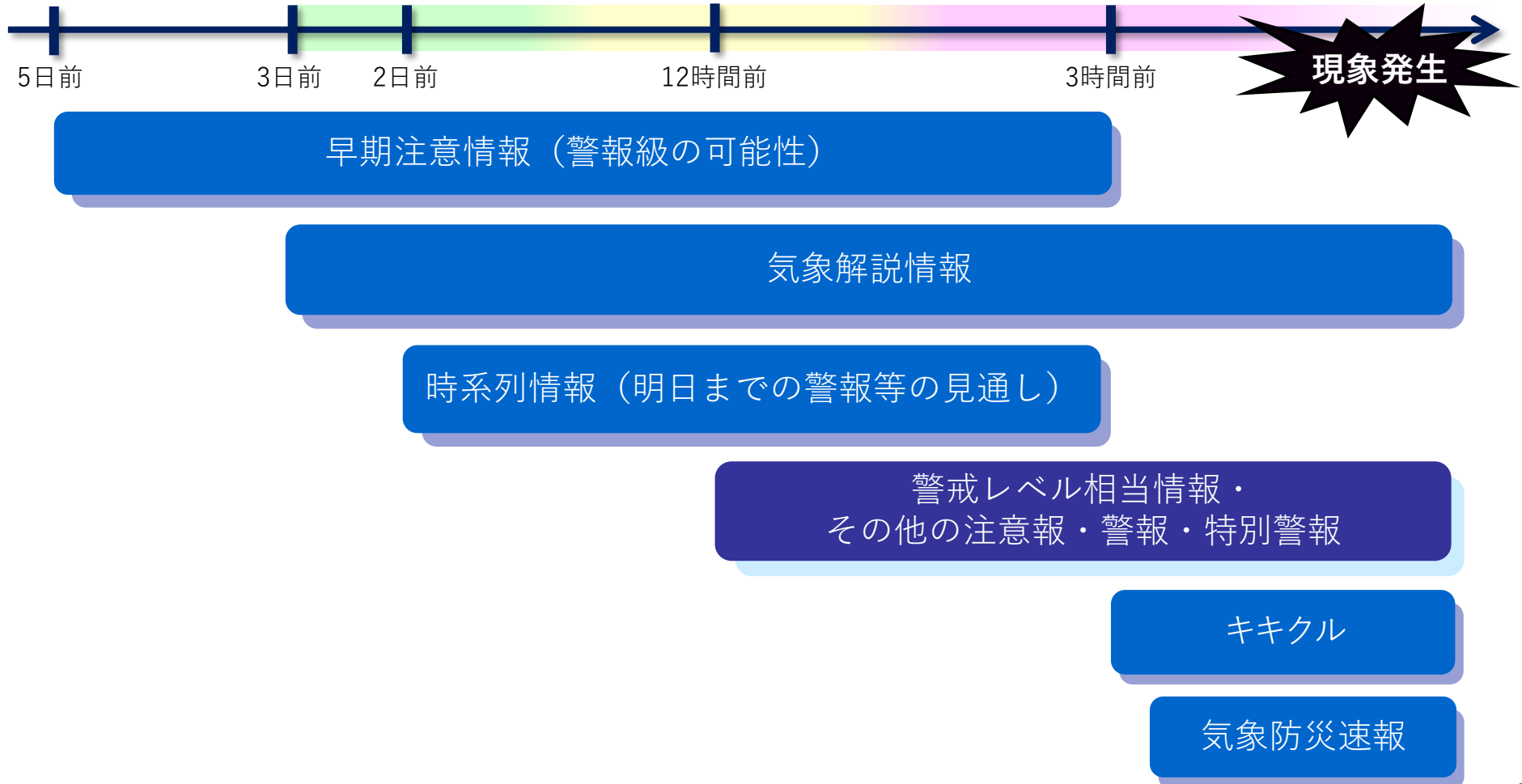
- 特別警報基準を超えると予想される時間帯
- 危険警報基準を超えると予想される時間帯（土砂災害、高潮については、危険警報発表の可能性のある時間帯）
- 警報基準を超えると予想される時間帯（土砂災害、高潮については、警報発表の可能性のある時間帯）
- 注意報基準を超えると予想される時間帯（高潮については、注意報発表の可能性のある時間帯）



2-5. 新たに追加される情報 ~各情報の使い方~

- 早期注意情報、時系列情報、気象解説情報は早い段階で確認し、防災への備えを実施
- 災害のおそれのある時間が近づいてきたら、警戒レベル相当情報を参考に防災対応
- キキクルや気象防災速報も、避難の判断や後押しに活用

<情報利用の時系列イメージ>



- 12月16日から、気象庁HPにて新しい防災気象情報の特設サイトを公開中
 - 直接URL: <https://www.jma.go.jp/jma/kishou/knownow/bosai/keiho-update2026/index.html>
 - 仙台管区気象台HP (<https://www.data.jma.go.jp/sendai/index.html>) からアクセス可
- 今回説明した内容をはじめ、新しい防災気象情報の説明や普及啓発ツールが確認可能

<仙台管区気象台HPからのアクセス方法>

仙台管区気象台
Sendai Regional Headquarters, JMA

気象庁ホーム | 防災情報 | 各種データ・資料 | 地域の情報 | 知識・解説 | 各種申請・ご案内

[広告]
スカイレンタカー 公式サイト初の限定クーポン

気象庁ホーム > 地域の情報 > 宮城県

● 最新の情報

防災気象情報 | 天気予報 | 地震・津波・火山情報

● ピックアップ情報

「特設サイト」をクリック

新たな防災気象情報の運用について～令和8年の大雨時期から防災気象情報が生まれ変わります～
令和8年5月下旬（予定）より気象の警報などが大きく変わります。
新たな防災気象情報は、情報名称に警戒レベルの数字を付記するなど、市町村が発令する避難指示等の避難情報や住民がとるべき避難行動との関係が分かりやすくなります。詳しくは特設サイトをご覧ください。

北海道・三陸沖後発地震注意情報とは？
北海道・三陸沖（日本海溝・千島海溝沿い）の海域でマグニチュード7以上の地震が発生した場合に、さらに規模の大きな地震が発生す

国土交通省 気象庁
Japan Meteorological Agency

ホーム | 防災情報 | 各種データ・資料 | 地域の情報 | 知識・解説 | 各種申請・ご案内

ホーム > 知識・解説 > 新たな防災気象情報について（令和8年～）

新たな防災気象情報について(令和8年～)

令和8年5月下旬(予定)より
気象の警報などが大きく変わります

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル1	早期注意情報			

● 警報・注意報の情報名に「レベル」が付記されます

● 河川の氾濫の危険度の伝え方が変わります（特別警報の新設など）

資料の内容でご不明な点があれば、気象台までお気軽にご連絡ください